



わたしの一冊・わたしの一本

ソロモンの指環－動物行動学入門

コンラート・ローレンツ 著 ハヤカワ文庫 / 2006.6 発行

すい しや 推せん者	北里大学海洋生命科学部	じゆんきやうじゆ 准教授	みやけひろし 三宅裕志 先生
おすすめ	おためし	お気に入り	対象：小学4年生以上
三宅先生が担当した さがまちカレッジ	水族館の仕事～北里大学海洋生命科学部夏の体験講座～ (2013年～2019年8月)		

あの動物は何でこんなことをするんだろう？動物の言葉がわかったらいいのに！とだれもが一度は思ったことがあると思います。この「ソロモンの指環」は、動物行動学の父と言われるローレンツが科学者として、動物の言葉について語ってくれます。

ローレンツは、いろいろな動物をできるだけ自然な状態で飼ってみて、動物たちの都合で生活して、その動物の目線で観察して、動物の言葉を探して、理解して、動物と交流していきます。まさにドリトル先生（注）です。

私はこの本に出会って、私が本当にしたいのはこれだ！と感じて、今の仕事に就くことになりました。生き物が好きな人は、図鑑を見るだけではなく、ぜひ、この本をぜひ読んでみてください。楽しくて時間がたつのをわすれてしまうと思います。

注：20世紀前半にアメリカ合衆国で活動したイギリス出身の小説家ヒュー・ロフティングによる児童文学作品。ドリトル先生は動物語を話すイギリスの田舎町に住む博物学者、医学者で物語の主人公。(Wikipedia より)

おすすめ：先生が担当した講座に関する勉強ができる作品

おためし：新しいことを勉強する良いきっかけになる作品

お気に入り：先生の好きなことに関する作品や、先生の心に残る作品